

案内

リスナー研究会 ボーダーライン・ パーソナリティ障害の 理解と対応

日時：7月5日(日)10:00～17:00

会場：子ども家庭教育フォーラム相談室
(JR「新八柱」・新京成「八柱」下車5分)

プログラム：「ボーダーライン“治りたくない人”との人生談義」町沢静夫(精神科医)／研究発表①「10代からの強迫性障害を抱えて事務職で働く30代の私」田口尊士(事務職)・②「特別支援・発達障害でくれない育ちあう人間関係」内田智子(養護教諭)／ケースに学ぶカウンセリング講座「こころの快復」富田富士也(教育心理カウンセラー、子ども家庭教育フォーラム代表)

参加費：8640円(機関誌未読者は別途通信代1000円)

申し込み：電話による

子ども家庭教育フォーラム

〒270-2253 千葉県松戸市日暮2-6-7-101

TEL：047-394-6000

FAX：047-394-6010

http://www.kodomoforum.com/

案内

看護教育研究学会 2015年夏季研修会

日時：8月9日(日)10:00～16:00

会場：東京通信病院管理棟5階小講堂
(東京都千代田区)

テーマ：教育と実践をつなぐ教員と実習指導者との連携・協働のあり方と取り組み

プログラム：講義(午前100分)／グループワーク(60分)、発表(60分)、全体討議(30分)

講師：今留忍先生(東京家政大学看護学部看護学科教授)

参加費：会員無料、非会員3000円

定員：50名(先着順)

申し込み：ホームページの「お問い合わせ」より。(メッセージ欄に「2015年夏季研修会参加希望」と明記し、会員は会員番号を、非会員の方は氏名・所属・連絡先を記入)

申し込み先：看護教育研究学会

http://www.nihonkango.jp/Pages/ken-syu.aspx

案内

日本看護研究学会 第41回学術集会

日時：8月22日(土)・23日(日)

会場：広島国際会議場(広島県広島市)

テーマ：日本から世界へ看護、発信！—

いのちと暮らしを支える和と輪と環と話

プログラム：会長講演「和と輪と環と話」

宮腰由紀子(広島大学教授)／基調講演

「日本から世界へ看護、発信！」真田弘美

(東京大学教授)／特別講演Ⅰ「愛しき哉、

生命！(仮)」長沼毅(広島大学准教授)・

Ⅱ「ヒロシマに生きて」被爆を語り継ぐ

会・Ⅲ「いにしえびとの生命観」桑原國雄

(御調神社宮司)／教育講演Ⅰ「欧州看護

教育における放射線看護は今」Gerhilde

Schuttengruber(Graz大学)・Ⅱ「気がつ

けば隣は異文化」Allan Sutherland(九州

看護福祉大学准教授)・Ⅲ「語り」が高め

るQOL-SEIQoL-DWを用いて」渡邊知

子(秋田大学講師)、中村令子(東北福祉

大学教授)、藤田あけみ(弘前大学准教

授)・Ⅳ「放射線医療と看護(仮)」神谷研

二(広島大学教授)／鼎談「保健医療そし

て看護におけるビッグデータの活用と課

題」水流聡子(東京大学教授)、高木廣文

(東邦大学教授)、中澤港(神戸大学教授)

／特別交流集会1国際活動委員会企画

「国際的な視点に立ったsystematic re-

viewの仕方(仮)」今野理恵(関西国際大

学准教授)・2研究倫理委員会企画「看護

研究における発表倫理」山崎茂明(愛知淑

徳大学教授)・3編集委員会企画「新電子

投稿システムの紹介」・4リハビリテ

ーション看護グループ企画「リハビリテ

ーション看護の未来を問う」・5放射線看護

グループ企画「これからの放射線看護と

教育の展望」／シンポジウム(調整中)「生

き活き地域を支える看護活動(仮)」／パ

ネルディスカッション(調整中)「看護活

動へのロボット活用(仮)」

参加費：

(～7/10)会員1万円、非会員1万2000

円

(当日)会員1万1000円、非会員1万

4000円

※大学院生を除く学生3000円、懇親会5000円(別途)

申し込み：ホームページ(http://jsnr41.jp/index.html)よりオンライン登録

学術集会事務局：広島大学大学院医歯薬保健学研究院基礎看護開発学研究室

〒734-8551 広島市南区霞1-2-3

TEL：082-257-5555(内線6326)

E-mail：jsnr41@hiroshima-u.ac.jp

運営事務局：近畿日本ツーリスト中国四国広島支店

〒730-0032 広島市中区立町1-24 有信ビル7階

TEL：082-502-0909

FAX：082-221-7039

E-mail：jsnr41-hiro@or.kntcs.co.jp

http://jsnr41.jp/

案内

TBL(Team-Based Learning)ワークショップ Advanced course-1

日時：8月22日(土)・23日(日)

会場：聖路加国際大学4F403(東京都中央区)

テーマ：アクティブ・ラーニングを促進するためのストラテジー

プログラム：

8月22日

オープニング「TBLの基礎知識(e-learningふりかえり)／TBLのコンポーネント準備確認プロセス(RAP)の説明／アクティビティ①「RAPを体験する」／コース設計の説明／アクティビティ②「アウトカムを設定しコースをデザインする」／TBLユニットの設計①「応用演習課題の特性の説明」／グループワーク「応用演習課題を作成する」

8月23日

ふりかえり／グループワーク「応用演習課題を作成する(ブラッシュアップ)」／TBLユニットの設計②「応用演習課題のプレゼンテーション」・③「多肢選択問題の作り方」・④「RATをブラッシュアップする」・⑤「RATのプレゼンテーション」・⑥「RAT」・⑦「RATのプレゼンテーション」

※ベーシックコースに参加していても参加可能

講師：五十嵐ゆかり(聖路加国際大学看

護学部准教授), 三木洋一郎(九州大学大学院歯学研究院教授), 瀬尾宏美(高知大学医学部教授, TBLC 公認 TBL コンサルタント)

対象:看護教育に携わる方

定員:28名(定員になり次第受付終了)

参加費:2万5000円(教材費, 昼食費含む)

申し込み:下記ホームページより

振込先(申し込み後1週間以内に振込のこと):

三菱東京UFJ銀行・築地支店(普) 0160059 ジェイミンツ

問い合わせ: j-mints@slcn.ac.jp

<http://www.slc.ac.jp/event/seminar/index.html>

案内

第2回日本の看取りを考える全国大会

日時:8月23日(日)14:00~17:00

会場:中部国際空港セントレアホール(愛知県常滑市)

テーマ:自宅幸せ死を目指して

プログラム:基調講演「いのちのバトンタッチ」青木新門(『納棺夫日記』著者)/シンポジウム「あなたは誰に看取られたいですか」泉山典子(悠翔会在宅クリニック川口・医師), 田之上誠文(小学校校長), 長谷川史道(平田寺住職), 船井勝仁(船井本社代表取締役社長), 本間利和子(ふるびら和み代表・看取り士), 柴田久美子(日本看取り士会会長)/「自宅死を勧めていくために」日本看取り士会

参加費:1000円

定員:400名

申し込み:参加費入金による

振込先:ゆうちょ銀行五四八(ゴヨンハチ)・店番548(普)3551018

問い合わせ:日本看取り士会

TEL:086-728-5772

案内

第9回看護教育研究学会学術集会

日時:10月10日(土)10:00~16:00

会場:日本大学文理学部図書館3階オパールホール(東京都世田谷区)

テーマ:変革の時代における看護教育—

今こそ, 看護の原点にもどって看護をつむぐ

プログラム:会長講演・小竹久美子(順天堂大学医療看護学部在宅看護学准教授)/シンポジウム「病院における看護と在宅における看護を一本の糸のようにケアをつむいで, “患者や家族の意思決定を支え, 在宅生活を支える看護”を展開するためには, どうすればよいのか. 今こそ看護の原点に戻って, 看護とは何かを考えられるよう, 看護学生や看護師とともに考えよう」/一般演題

参加費:5000円

問い合わせ:看護教育研究学会

〒305-8575 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学大学院人間総合科学研究科看護科学専攻森千鶴研究室内

TEL:029-853-8062

<http://nihonkango.jp/>

案内・募集

第3回看護理工学会学術集会「看護と理工学の連携研究の萌芽」

日時:10月10日(土)・11日(日)

会場:立命館大学朱雀キャンパス5F大ホール(京都市中京区)

大会長:森川茂廣(滋賀医科大学医学部看護学科基礎看護学講座)

【演題募集】

応募締切:6月30日

※看護学, 医学, 工学, 理学の広範な領域の演題募集

詳細:ホームページ(<http://atalacia.com/nse2015/index.html>)参照

案内・募集

第8回岩手看護学会学術集会

日時:10月17日(土)9:30~16:00

会場:岩手県立大学講堂・共通講義棟(岩手県滝沢市)

テーマ:岩手版地域包括ケアの構築を目指して

プログラム:会長講演「岩手県における地域包括ケアの現状と課題」上林美保子(岩手県立大学看護学部)/特別講演「セルフ・ネグレクトと孤立死を予防するた

めの地域包括ケアシステム—予防・医療・介護を看護職がシームレスにつなぐには」岸恵美子(東邦大学看護学部)/総会/学生のためのセミナー「アロマハンドマッサージを体験しよう」/一般演題/交流会「ここまでできる!在宅療養」赤坂良子(指定居宅介護支援事業所ゆうあい), 川村美奈子(盛岡赤十字病院地域連携室), 高橋美保(ホームケアクリニックえん), 吉田均(矢巾町地域包括支援センター)

参加費:(~9/18)会員3000円, 非会員4000円

(当日)会員4000円, 非会員5000円, 学生1000円(大学院生除く)

申し込み:所定の払込取扱票にて

【演題募集】

申し込み:ホームページより学会入会申し込みの上,

E-mail(iwatekango@ml.iwate-pu.ac.jp)にて

締切:7月24日(金)

問い合わせ:事務局

〒020-0693 岩手県滝沢市字菓子152-52 岩手県立大学看護学部内

FAX:019-694-2201

E-mail: isns8@isns.jp

<http://isns.jp/>